

会員・読者からの便り

A様(千葉)

寒い日が続き、厳しい冬がしのびよって来ています。その上、選挙です。口先だけの人達が大勢出ていて、まただまされてしまうのかと思うと腹が立ちます。

オスプレーの署名送らせていただきます。こんなにまじめに闘っている人達と、苦しめられている沖縄の人達のために頑張らなければいけないのですが、体が動きません、くやしくなります。振込み一万円お送りいたしました。お体に気をつけて頑張ってください。

B様(京都)

お互い頑張りましょう!

C様(仙台)

がんばりましょう!



D様(東京)

ご活躍を期待します。(健康に気をつけて)

E様(東京)

“日常の積み重ね”のお訴え、心にひびきました。ありがとうございました。遅れましたが2012年度会費とカンパ送ります。

F様(長野)

会費2年分送ります。忘れて、次年度も送るかもしれませんが、逆に忘れることもあるかも... お元気で活躍下さい、会も発展するといいですね。今、年金を下ろしたばかりで心豊かなんです。

G様(宇治市)

些少ですが、会費の請求。封筒宛名の下に、「 年 月までの納付済み」と記してほしいですね。(年に一度記入します。事務局より)

H様(埼玉)

衆議院選挙は残念でした。根本的な検討が必要なように思います。

I様(大阪)

いつもニュースをお送り下さり、ありがとうございます。強い意志と情熱をもって取り組まれている運動に深い敬意を表します。小額ですがカンパをさせていただきます。

畑田 重夫様(静岡)

おかげさまで90歳という節目の年の新春を迎えることができました。昨年6月、「独居老人」の不安から解放されて、「福祉」のあたたかい雰囲気につつまれたケアハウスに転居いたしました。気候温暖な静岡です。ここを拠点として生命のあるかぎりひきつづき学問研究とその成果の普及活動を継続するつもりです。どうぞ今後ともよろしく願いいたします。(日本平和委員会代表理事)

J様（東京）
基地問題は益々重要な段階になっていますね。草の根の闘いの先駆性と今後に期待致しております。

K様（群馬）
いつも会報を送り頂きありがとうございます。

詩
巳年
見えるのは過程のみ
その始まりは そのお終いは
宇宙をめぐる記憶のリング
とぐるを巻く巳
(A・E)

編集後記をかねて、かさねて「本土基地 26%」論の克服を

「本土基地 26%」論は、東京新聞から朝日新聞、毎日新聞、基地反対の立場に立つしんぶん にいたるまで広がっています。ウィキペディアも、「米軍専用施設に限れば」という限定を加えた表現で「本土基地 26%」論に、一定の「根拠」を与えています。しかし、防衛省ですら米軍基地を「専用施設」だけに限定していません。

なぜなら第1に、米軍「共同使用」「一時使用」基地である自衛隊基地は事実上米軍が自由使用できる米軍基地であることが多いからです。自衛隊は、1950年、米軍完全占領中に米軍によって、日本国憲法の「戦力の保持禁止」(9条)をごまかしながら「警察予備隊」という名称で創設され、今も、海外派兵以外は完全に米軍に従属する「戦力」です。自衛隊基地(演習場)を使用して、米海兵隊は沖縄から移動した、より大規模な演習を矢臼別(北海道)、王城寺が原(宮城県)、北富士・東富士(山梨県、静岡県)、日出生台(ひじゅうだい、大分県)の5カ所で行っています。沖縄県・金武町から県道越えの実弾砲撃演習は本土移設されましたが、金武町の基地問題は全く解決しませんでした。自衛隊基地との共同使用基地は米軍基地にかぞえないという考え方は、対米従属国の違憲の戦力である自衛隊の対米従属性を知らないで、米軍から独立しているという全くの誤解にも基づくものです。

第2に、「共同使用」とか「一時使用」基地とか言う言葉でごまかされてはならない、ということです。たとえば、嘉手納基地に次ぐ面積を持つ三沢基地は、「共同使用」基地です。しかし、米軍要員約6千人の巨大米軍基地です。岩国基地も「共同使用」基地です。しかし、基地人口1万3千人の巨大米軍基地です。

これらの点から見ても、いわゆる米軍「専用」基地だけ、しかも面積をとらえて、本土米軍基地が26%であるということをごまかして強調することは、日本沖縄全体の構造的従属を見失い、本土の基地問題を過小評価し、「基地公平負担」論という形で、本土国民と沖縄県民の連帯した憲法実現と真の独立日本をめざす闘いを弱め、結果的には、沖縄米軍基地をなくす闘いをも弱めることにつながるのです。

本土国民は、構造的従属の中の構造的差別とすら言える基地集中の沖縄への同情も必要ですが、同情論だけではなく、日本沖縄の構造的従属を正面から受け止め、真に自らの問題として基地問題をとらえ、沖縄県民と連帯して立ち上がらなければならないと思います。

なお、「本土基地 26%」論の数字的「根拠」であり、主要な要因である沖縄県北部「やんばる」にある広大な米軍専用基地北部訓練場の問題は、別に論ずる必要があることを付記しておきます。(H)